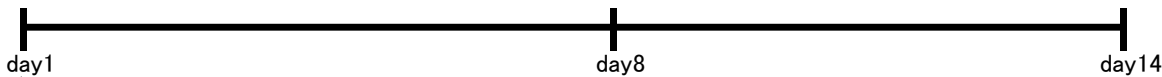


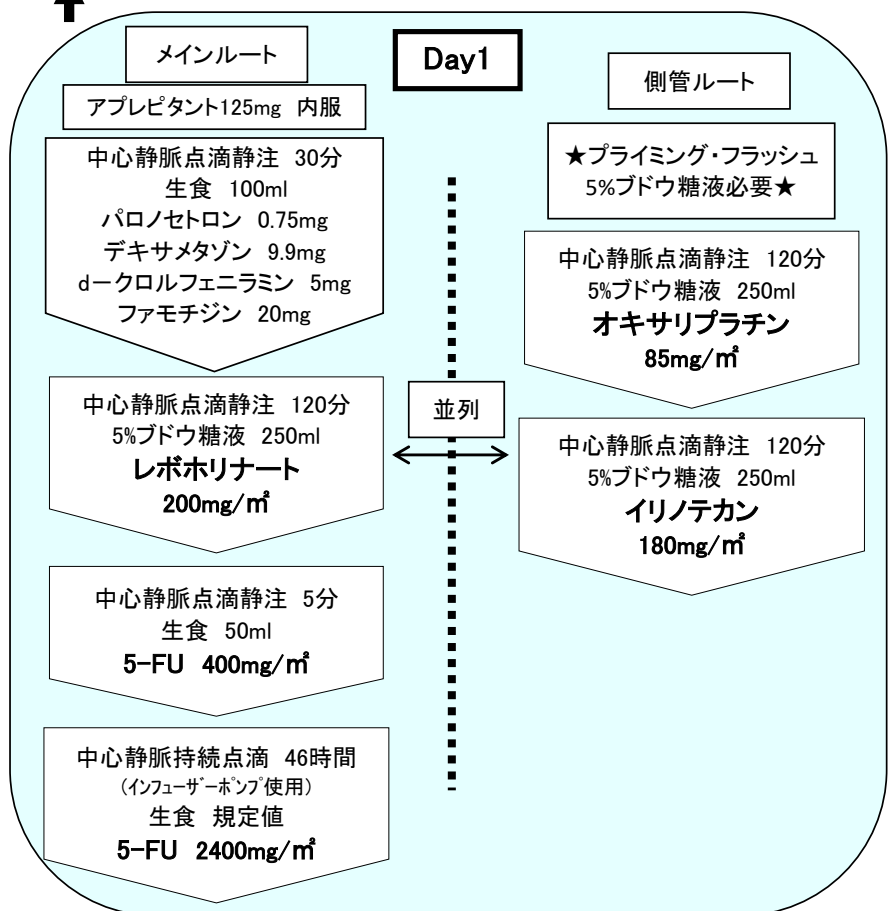
# がん化学療法個人計画書

患者の状態により輸液の内容・量及び投与速度を変更する場合があります。

科名	適応がん種	レジメン名
	◎治癒切除不能な肺癌	FOLFIRINOX
投与予定	休薬を含めて1クール 14日	施行可能な限り



1クール14日



◎治癒切除不能な肺癌の一次治療として推奨されている。

○他の標準治療に比べて有害事象の発現頻度が高いため下記の点に注意すること。

- ・PS、骨髄機能(好中球数、血小板数)、総ビリルビン値、下痢、UGT1A1遺伝子多型などを確認し、治療に適しているか検討すること。
- ・2クール目以降の投与可能条件、減量基準、減量時の投与量などが添付文書に記載されているので参考にすること。

薬品名	申請投与量	計算量	実際の投与量	薬価最小组み合わせ
オキサリプラチン	85 mg/m <sup>2</sup>	#REF! mg/body	mg/body	
レボホリナート	200 mg/m <sup>2</sup>	#REF! mg/body	mg/body	内訳 25mg 0mg 100mg 0mg
イリノテカン	180 mg/m <sup>2</sup>	#REF! mg/body	mg/body	内訳 40mg 0mg 100mg 0mg
5-FU (bolus)	400 mg/m <sup>2</sup>	#REF! mg/body	mg/body	内訳 250mg 0mg 100mg 0mg
5-FU (46時間点滴)	2400 mg/m <sup>2</sup>	#REF! mg/body	mg/body	内訳 250mg 0mg 1000mg 0mg

併用内服薬	用量(1日量)	用法	投与期間
デキサメタゾン	8mg	分2 朝食後	day2~4
アプレピタント	125mg	オキサリプラチン投与60分前までに内服	day1
アプレピタント	80mg	分1 朝食後	day2、3
患者の状態に合わせて下記の内服を処方することがある			
炭酸水素ナトリウム	1.5g	分3 毎食間	day1~4
酸化マグネシウム	2.0g	分3 毎食後	
ウルソデオキシコール酸	300mg		
メクロプラミド	15mg		

備考